

北野高校新教頭、森田里江子先生を表敬訪問して

北辰会事務局 前田直人

2016年4月26日、12時から12時30分まで母校応接室にて北辰会事務局 前田、小河原副会長兼事務局次長、兼田事務局次長の3人で表敬訪問致しました。

先生には新学期、新任というお忙しい中、大事な時間を取って頂き感謝しています。

お互いの自己紹介のあと、私から北辰会の実情報告を行い、北辰会文集、北宸Ⅲ「夕べの星」、北宸Ⅳ「はるけき流れ」、そして、北辰会報22号を謹呈させて頂きました。定時制同窓会の会報発行の驚きと文集は綺麗な表紙ですね。との感想を頂きました。

先生は枚方でお育ちになり、前任校は大阪府立寝屋川高校で教頭を務めておられました。

先生の前任高には定時制課程があり「毎年百数十名の新入生を迎えていたので、定時制には親近感を持っており、寝屋高定時制の生徒や卒業生にも多くの事を学んだ。今回北辰会報22号を読ませて頂き、北野定時制同窓会、北辰会の活動を頼もしく思っている」と言って頂きました。

北辰会報22号の校長先生の挨拶にあった校歌「夕べの星」を知りたいし聞きたいと言われました。

前任の寺尾教頭先生は、体格のどっしりとしたベテラン男性教師と言った雰囲気の人でした。森田教頭先生の第一印象は私達70歳近辺の者に比べると非常に若く、理知的な女性でした。

授業開始のベルと共に今後のお互いの健闘を願い和やかな表敬訪問は終了しました。

そして、皆、若い校長先生、教頭先生、事務長さん、事務職員さんとフレッシュで元気な北野高校でした。



右から二人目 森田教頭先生